

学習学年 | ② ① ② ② ② ① ① ② ① ① ② ② ② ① ② ① 小5 小4 小5 中 中 中 ① ① ② ① ② ① ① ② ① ② ① ② ① (年)

※○数字は関係する内容を学ぶ学年を示す。小⑤は小学校5年、中は中学校で進出の漢字。

【中学校 国語A】課題が見られた設問例

8-2 文脈に即して漢字を正しく書く「円のハンケイを求める」

- ・ 平均正答率 55.4%
- ・ 39.2%は「半径」のうち「径」を間違っていました。
 (「径」を「経」や「形」と書いてしまっている解答が見られます。)

「ケイ」という漢字には、「形」も「径」も「経」もあるぞ・・・。
 「径」と「経」はよく似た漢字だけど、「径」は「ぎょうにんべん」で、「経」は「いとへん」という違いがあるなあ。
 「いとへん」は、糸と関係あるし、「ぎょうにんべん」には「行く」とか「進む」という意味があったはず・・・。

半ケイ → 半形？
 → 半経？
 → 半径？



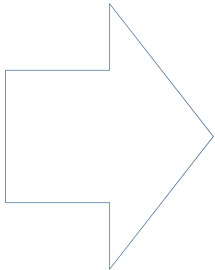
- ・「徑」は、小学校4年生で学習する漢字です。毎年、小学校で学習する漢字を書く問題が出されています。同じ読み方やよく似た字形の漢字のうち、適切なものを書くことができるかどうか問われています。

(参考) H25年度「おやつをキントウに分け合う」
 H26年度とH24年度「地域の人をショウタイする」など

中学校では、小学校で学習した漢字を文や文章の中で確実に書けるようになることが必要です。

【家庭学習の例】

招・招・招・招・招・招・招・招



よく似た漢字の使いわけ

「招」
 (読み方) ショウ・まね (く)
 (部首) てへん
 ↓「招」は手でよびよせること
 (よく似た漢字)

「照」
 ・ショウ・て(る)・て(らす)・て(れる)
 ・部首は「れつか」
 ↓「昭」には「あきらか」という意味がある

「紹」
 ・ショウ
 ・部首は「いとへん」
 ↓「いとへん」には糸でつなぐという意味がある

☆地域の人を招待する
 ☆照明をつける
 ☆本を紹介する



漢字の学習をするときには、繰り返し書いて覚えるだけでなく、漢字の形や画数、読みや意味などを確実に理解することが大切です。

字形の似ている漢字の意味の違いを、「へん」や「つくり」「かんむり」などの部首と関連づけて学習し、熟語や文中でどのような意味で用いられているかを確認しながら学習を進めましょう。

8四 国語辞典で調べたことを基に、語句の意味を書く「英気を養う」

- ・平均正答率 57.9%
- ・無解答率 16.3 (全国は 12.3)
- ・過去にも、国語辞典で調べたことを基に、語句の意味を書くなどの問題が出されています。

(参考)

H21 年度

「県大会の本部は、渋滞でバスが遅れたため、善後策を講じることにした。」

ぜんごーさく【善後策】〈名〉おきてしまったことを、うまくおさめるための方法。

「善後策を練る」

こう・じる【講じる】〈他動・上一段〉①専門的な内容を講義する。「歴史を講じる」

②手段を考えて実行する。「手立てを講じる」

【国語辞典】

えいき【英気】〈名〉

- ①すぐれた才気。
- ②活動する気力。

やしな・う【養う】〈他動・五段〉

- ①衣食など、生活の面倒をみる。
- ②餌を与えて動物を飼う。
- ③体力・知力などを少しずつ作り上げる。

【読んでいた本の一部】

十分に休養を取ったので、明日の英気を養うことができた。

「十分に休養を取ったので」とあるから、「英気」は、「気力」という意味かな？「英気」の意味が「気力」だとすると、「養う」の意味は、「面倒をみる」や「動物を飼う」ではふさわしくないから……。



わからない語句に出会ったときには、文脈から意味を予想したり、国語辞典で調べたりすることで、言葉の力が高まります。国語辞典を利用して調べる方法は、小学校の3年生で学習しますが、どの学年でも、辞典を利用して調べる習慣を身に付けていくことが必要です。

中学校では、いくつもの意味をもつ語句や、抽象的な概念をあらわす語句などについても理解することが必要になってきます。

【家庭学習の例】

複数の意味をもつ語句は、文脈に沿って意味を選び、それが文中の意味として適切かどうか確認しながら学習を進めましょう。

また、いくつかの語句が連なっている場合には、単語に分けてそれぞれ意味を調べることも必要です。

調べた語句は、いろんな場面で使ってみましょう。



「金字塔を打ちたたてた」の意味

- 後世に伝わるような立派な業績を確立した

きんじとう【金字塔】

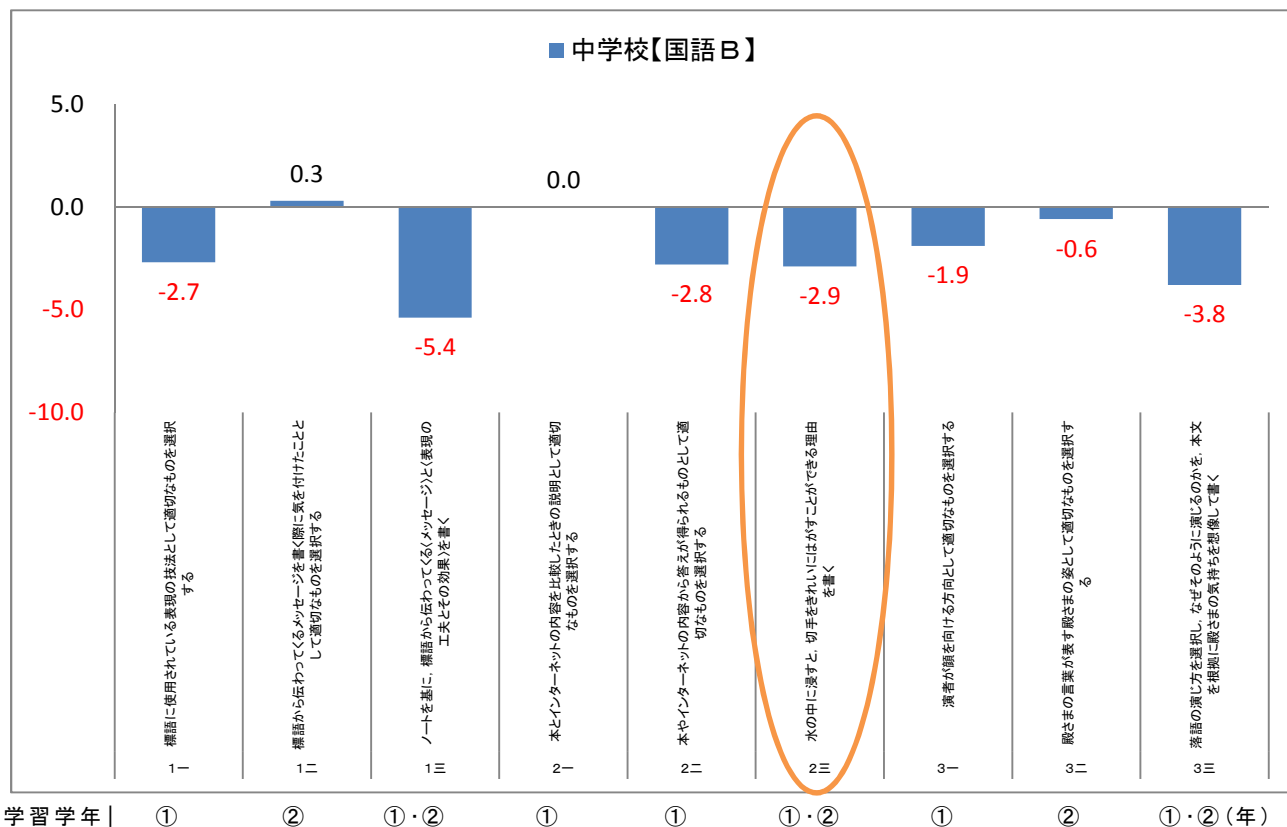
- ①（「金」の字に似ているところから）ピラミッドの別の言い方。
- ② 後世にまで伝わるような立派な業績。

【国語辞典に載っていた意味】

中間子の存在を提唱し、物理学の一角に金字塔を打ちたたてたのは、湯川秀樹である。彼は、この業績によって一九四九年に日本人で初めてノーベル賞を受賞した。

【読んでいた本の一部】

滋賀県 中学校国語B 設問ごとに全国との平均正答率の差をグラフにしたもの



※○数字は関係する内容を学ぶ学年を示す。

【中学校 国語B】課題が見られた設問例

2-Ⅲ 接着剤の問題

「水の中に浸すと、切手をきれいにはがすことができる理由を書きなさい」

- ・ 平均正答 25.5
- ・ 無解答率 22.9 (全国は 16.0)
- ・ 記述式 20～50字で書く
- ・ これまでから国語Bでは、複数の資料から必要な情報を読み取り、読み取ったことを基にして説明したり、自分の考えを書いたりする問題が出題されています。

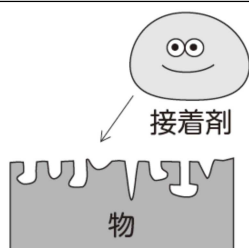
2-Ⅲ

封筒に貼ってある切手を水の中にしばらく浸しておくと、きれいにはがすことができるようになります。その理由を次の条件1と条件2にしたがって書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

条件1 「切手」、「液体」、「アンカー効果」という言葉を全て使って書くこと。

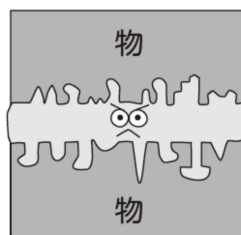
条件2 二十字以上、五十字以内で書くこと。



物の表面には凹凸がある。



接着剤が凹凸のすき間に入り込む。



接着剤が固まって抜けなくなる。

アンカー効果

中学校では、目的をもって本や資料を選んで読み、必要な情報を得て、自分の考えを深めることが必要です。

読み取ったことを人に説明することで、文章から正確に情報を得られているか確かめることや、書いたものを自分で読み直したり、人と交流したりして、正しく伝わるように書けているか確かめることが大切です。

【学習の例】

C
切手を水に浸すことで、固体となっていたのりが液体となり、アンカー効果なくなるから。

B
アンカー効果でくっついていた切手が、水に浸すことで固体から液体になったから。

A
切手が液体に触れることでアンカー効果というものが働いて、きれいにはがすことができる。

どの書き方が質問に対する答えとしてふさわしいかな？

Aは、「アンカー効果」を正しく読み取っているのかな？

Bは、「切手が」というところが、違うよ。固体になったり、液体になったりするの「切手」ではなく、「接着剤」だね。



どんな書き方がよいのか、なぜその書き方がよいのかという点について考えを深められるように意見を交流しましょう。

「質問に対する回答になっているか」

「必要な情報が正しく書かれているか」

「結論に対する根拠が明確に書かれているか」

「説明の順序が適切でわかりやすいか」

などのポイントで交流するとよいですね。

